

# 玉樹だより

2014年4月 第28号



平成二十六年 春あひさつ

新年度も始まり、一ヶ月が経過し、新緑がまぶしい季節となりました。日頃より運営につきましては、ご利用者やご入居者そのご家族はじめ、地域の皆様方、関係各位によるご理解とご協力、ご支援を賜り心より感謝申し上げます。

さて、急速な少子高齢化が進行し日本の総人口は減少傾向にあります。平成二十七年には団塊の世代が65歳以上となり、高齢化率はさらに加速していきます。独居老人、老々介護の問題、重度の要介護者の増加や医療ニーズの高い高齢者への対応が緊急の課題となっており、今後は新たな社会問題にも対応していかなくてはなりません。

また、平成二十七年には医療法と介護保険法の一括改正が行われます。介護保険法では、地域支援事業の見直しにより、一部予防給付が市町村事業として移されます。また、利用者負担増、特別養護老人ホームの新規入居者を要介護度3以上とするなど、施設経営を取り巻く状況は変化をしていくことが予想されます。

社会情勢の変化への対応と次なる事業展開を視野に入れた法人運営を行うためにも経営基盤の安定化はまず進めなければならぬ課題ととらえ、来年度は「根を張る」を法人の方針に掲げます。「財政安定化」「若手育成」「特養の多機能化」の3点を重点目標に掲げ、しっかりと足元を見据えた法人経営を行うことで、地域に信頼される社会福祉法人としての地位を築いていく所存です。

本年度も、新しい職員が仲間に加わり、職場に新しい風が吹きました。職員一同新たな気持ちで、ご利用者やご入居者を中心としたサービスの質の向上を図り、細会の理念でもある【普通に暮らす幸せ】を求めていきます。これからも細会への相変わらぬご支援ご指導のほどをよろしくお願い申し上げます。

平成二十六年五月吉日

社会福祉法人 細会 法人本部長 吉川秀貴

# 新人職員奮闘中！

4月1日より年度が変わり、新人職員が仲間入りしました。20代の笑顔がかわいい女性3名です。これから一人前になるために一所懸命がんばっております。



ひまわり荘

やえがし えみり  
八重樫 英美里



すみれ荘

すぎやま みき  
杉山 味希



すいせん荘(ショートステイ)

おおつか さか  
大塚 彩加

玉樹に入職後、介護に携わる上で必要な内容の施設内研修を受けます。

- ① ユニットケアとは
- ② 食事  
玉樹で大切にしていること・嚥下の仕組み
- ③ 排泄  
理論・オムツのあて方
- ④ 入浴
- ⑤ トランスファー（移動・移乗）
- ⑥ ケアプラン
- ⑦ リスクマネジメント
- ⑧ 接遇
- ⑨ 認知症



そして2泊3日で外部の研修にも参加してきました。



## ZiZiBaBa 体験 in 群馬

- ① 座りきり・寝たきり体験
- ② 食事体験
- ③ おむつ体験
- ④ トランスファー
- ⑤ おむつのあて方
- ⑥ 介護基礎理論

座学で受ける研修のほか、自身が体験することで、少しでもお年寄りの立場に立った関わり方を学びます。その上で、気づきや身体、気持ちの変化を反映させた「こんなケアがしたい10箇条」を作成しました。

初心を忘れることなく、実際のケアに活かしていける職員に育つべく、ただいま成長過程にあります。皆さまどうぞよろしくお願いいたします。

# 人事異動のお知らせ

平成 26 年 4 月 1 日付けで人事異動がありました。



さくら荘リーダー

たきはら まい  
滝原麻衣



さくら荘サブリーダー

しげたりつこ  
重田律子



すみれ荘リーダー

あおきよしえ  
青木慶恵



すみれ荘サブリーダー

たかまつ ゆか  
高松由佳



あじさい荘

⇒さくら荘

あらきゆうた  
荒木佑太



すいせん荘

⇒すみれ荘

はなわあきこ  
埴 昭子



すみれ荘

⇒なでしこ荘

あきた えみ  
秋田絵美



管理栄養士

おおかわじゅんこ  
大川純子

今年度は、これまで以上に生き生きとした生活を送ることのできるようなケアプランを作ること、そして掲げた目標をしっかりと実践できることに力を注いでいきたいと思ひます。

ユニット職員だけではなく、生活介護課でもプランに沿った動きのサポートができる関わりをしながら入居者様の生活を支える手になりたいと思ひます。

## 生活介護課・平成 26 年度 目標

「一緒に楽しむ！」

1. 季節を感じていただけるイベント企画
2. お年寄り・ご家族・介護職員が一緒に過ごせる時間のサポート
3. お年寄りの生活が生き生きするケアプラン作り&実践！



# 特別養護老人ホーム家族会を行いました

“終の棲家”といわれる特別養護老人ホームで暮らす方々や、その家族様にとってどのような終末期を迎えるかは非常にデリケートで大切なことであると思います。

今回玉樹では、消費税改定による料金変更のご説明のほか、終末期の過ごし方の選択について、そして近年賛否が問われる胃ろうについてお知らせができる場を設けるため、家族様にお集まりいただくお願いを差し上げました。

5月17日(土)なでしこ・あじさいユニット

5月18日(日)さくら・すみれ・ひまわりユニット

## 内容

消費税改定による利用料金の変更についてのご説明

看取り加算についてのご説明

NHK ETV特集 あなたはどう考えますか？

—食べなくても生きられる～胃ろうの功と罪— DVD鑑賞

職員紹介



貴重なお時間を割いて参加していただきました家族様には、この場を借りて御礼を申し上げます。また、今回は参加されなかった家族様においても、同様の説明をさせていただきます。不明なことなどがございましたら、いつでもお問合せください。

# 在宅日帰りバスツアー 2014

5月の晴れた日曜日。デイサービスの利用者様を対象とした日帰りバスツアーが実施されました。強い日差しに海風が心地よく、初夏を満喫できた一日でした。



行先は那珂湊とひたち海浜公園♪



次回は秋にご案内いたします。  
お楽しみに！





## We Love Smile!

笑顔は気持ちを和ませ、安心感を与えます。免疫力アップや筋力トレーニングにもなる優れたものでもあるそうです。今年度、ショートステイ玉樹ではその笑顔にこだわった目標を設定しました。



### 排泄

生活リズムとその人らしさを尊重しながらスッキリできるようにします。

### 食事

旬な食べ物を調理、食べることで食を楽しみます。



### 楽しみ

利用者様それぞれの楽しいと感じることを探り、一緒に楽しみます。

「みんなを笑顔に」するために



ケア毎に担当者を設け、責任もってケアを遂行します



### 設え

過ごしやすい環境作りをしていきます。

### トランス（移動・移乗）

ご自分で動くことが難しくなってしまった方にも、辛くない方法で安心できるトランスができるようにします。

### 入浴

やっぱり風呂はいいね！と思えるような仕掛けをしたいと思います。

すべてのケアを通じて笑顔になっていただけるような取組みを行っていきたいと思います。

## 人事異動のお知らせ

4/1 付で人事異動がありました。ショートステイでは、リーダーとサブリーダーが変わりました。よろしくお願いいたします。



リーダー  
中野拓未



サブリーダー  
篠山美咲



## 遊びリテーション」で意欲向上！

遊びの要素を入れて身体を動かし、たくさん笑うことで訓練よりも生活に結びつく遊びリテーション。デイ玉樹で再開させてから半年。午後の活動を有意義なものにしてくれています。



デカベンチ (写真左)

列でチームを組み、大きいビーチボールを転がしてゴールに入れるゲーム。手と足を使って、投げることと立ち上がりはなし。めいめい反対側のゴールを目指すので必ず盛り上がります。



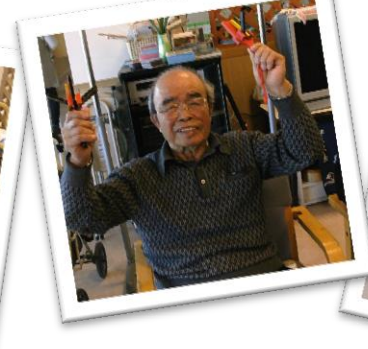
渚のバレー (写真右)

風船がたくさん入ったビニール袋を打ち合います。職員が外側に立ち、袋を打つのをサポート。外側に落ちると負けです。

風船を打ち合う為に腕を高く上げる、ビーチボールを送るために足を踏ん張る、など遊びの要素に集中して無意識に筋力を使い、意識して行う動きでは維持回復が難しいバランス能力も上げることができます。

また、免疫を司っている脳の部分と情緒を司っている部分は同じだそうです。つまり、笑顔が出れば出るほど情緒が豊かになり免疫力がつくということです。

## 何よりも



## 楽しい！と感じることが一番♪

おひとりおひとりのお身体の状態に合わせ、座席の配慮などを行い、皆さんに「楽しめた！」という実感を持っていただけるようにしながら続けて行きたいと思います。



## 体内時計のネジを巻こう！



人間には1日周期でリズムを刻む「体内時計」が備わっており、意識しなくても日中は身体と心が活動状態に、夜間は休息状態に切り替わります。この体内時計の中心は脳の“視交叉上核”という部位にあり、“メラトニン”というホルモンが関わっています。

メラトニンの分泌は主に光によって調節されており、特にアルツハイマー型認知症の方はメラトニン分泌が低下することがわかっています。

認知症が進行し脳の生体機能が壊れだすと、睡眠と覚醒のリズムが乱れ、昼と夜の区別がつかなくなる場合があります。こういった“昼夜逆転”は認知症の症状を助長するといわれており、できるだけ規則正しい生活を送ること、体内時計を整えることはとても大切なことなのです。



### ネジまきに有効なこと

1. 起きる時間は決まった時間に
2. 朝起きたら太陽の光を浴びる
3. 朝食を食べ、日中に活動する
4. 昼寝は午後3時まで、20～30分程度



じゅげむでは、その日の気分で出来ることややりたいことを決め、花の植え替えや散歩で太陽の光を浴びる時間を作ったり、遊びリテーションや体操など軽い運動を取り入れて日中活動できるように働きかけています。

体内時計を正しくリセットして安心して暮らせる生活づくりを、じゅげむでもお手伝いさせていただけるように努めていきたいと思えます。



新しい職員のごあいさつ

4月1日付けで異動がありました

関口友美です

デイサービスセンター玉樹から  
異動になりました。



## 特性を活かした事業所として

居宅支援事業所玉樹の今年度は、「ご本人の暮らしや想いを大切にする」ことを目標として掲げていきます。

介護保険のサービスを利用し始める時、最初に話を伺うのは私たちです。現在の状況に至るまでの経緯や本人様の望む暮らし、家族様の希望を受け取り、実際にサービスを提供する事業所に正確に伝えることはもちろん、一人の利用者様に関わるたくさんの職種の方にも伝達していただけるように働きかけなければなりません。

サービスを開始させてからも、ニーズのズレなどの調整をすることは、安心して望んだ暮らしを続けていくために必要不可欠なことです。

今年度は、玉樹という他事業所と併設している居宅であることを活かして、ショートステイ、2つのデイサービスと情報共有や連携をよりスムーズにさせるためのカンファレンス参加などに力を入れていきたいと思えます。

併せて、本人様と家族様の想いをしっかりと受け止められる関係作りができるように努めていきたいと思えます。

## 在宅生活をサポートします

私の  
介護観



塚田幸恵  
私は心を感じる  
介護がしたい



小菅由恵  
私はご本人の気持ちや  
想いに寄り添えるよう  
な介護がしたい



神保千代子  
私は生活リハビリを  
とり入れた介護がし  
たい

編集後記

花見に行きたいけど日にちが合わないとおっという間に散ってしまう桜。今年は思わぬところで楽しむことができました。それはじゅげむのリビング。満開から桜吹雪まで、見事なものでした。

◆発行◆



社会福祉法人 紺会

TEL0296-49-3886

FAX0296-49-2987

<http://www.tamaki.or.jp>